

令和6年度 浜松市立三ヶ日東小学校 学校評価報告書

1 自己評価

自己評価結果、考察及び改善方策は、別紙のとおり

2 学校関係者評価

1月24日（金）に開催した学校運営協議会において、自己評価結果、考察及び改善方策について委員に報告。委員からは以下のような意見があった。

- ・子供たちが楽しく学校へ通いたいと思えることは、友達関係もあると思うが、一番は勉強が良く分かるということだと思う。そういう意味では分かる授業をしていただくということが一番だと思う。今日の子供たちの様子を見てみると、学びたいという意欲があふれている。先生方の授業改善や工夫があるからだと思う。
- ・パソコン等の機器が多くあることで、興味を持ち楽しく学習できていると思うが、どの程度定着しているか確認は必要だと思う。また、機械対自分になってしまい、世界が広がらない恐れも多少感じる。他のことや人への繋がりが薄くなってしまいう傾向については考えたい。めりはりをつけ、子供同士で関わる時と、個別に取り組む時とを意識して作ることが大切だと思う。
- ・先生方の教材研究の時間がとれているという項目が、そう思うがゼロなのが気になった。学校で時間をどう作っていくかが課題である。働き方改革がされていると思うが、放課後等に時間を作ってあげられないものかと思う。
- ・保護者の意見としては、子供たちには家庭でもっと勉強して欲しい。しかし、習い事等もあり、家庭での学習については、家庭環境や個人によって差が出るので、すべての家庭で、家で勉強する時間を増やしていくことは非常に難しいと思う。学校と家庭で連携して子供たちが家でも学習をする習慣を身に付けさせてあげたい。
- ・いじめに対しては学校でしっかり対応していただいていると思う。いじめを無くすことは難しいと思うので、寄り添ってくれる子がいるよう、子供たちのよりよい人間関係づくりを進めてもらいたい。
- ・子供が学校へ行きたくない理由として、安易にいじめと言う場合があるので、本当のいじめとそうでないものとの区別が難しい。学校側も大変だと思う。対応する先生が一人で抱え込まないように、組織で対応していく仕組みづくりが大切だと思う。

3 学校関係者評価を受けて

学校関係者評価を基に、以下の点について改善を図る。

- ・楽しくよく分かる授業づくりのために、子供が主体的に学ぶことのできる授業づくりや、教育機器を利用した授業改善の研修を充実させていく。
- ・今後も、地域の方やサポーター等、外部人材を活用した活動を継続していく。
- ・いじめ未然防止のため、アンケートや子供の思いを聞く場の設定の充実を図ると共にいじめ問題への取り組みについての課題は、全職員が共通理解をもち、組織対応ができる体制づくりをさらに進めていく。
- ・教員の教材研究の時間の確保等、業務改善や働き方改革を推進していく。

令和6年度 浜松市立三ヶ日東小学校 学校評価アンケート結果

1 自己評価結果

本校では、目指す子供像を「思いやりの心と健やかな体で学び続ける、活力ある三ヶ日東の子」とし、予測困難な令和の時代を生き抜く子供たちの育成を目指している。この「活力ある子」の育成を具現化するために「知・徳・体」のバランスのとれた重点目標を設定し、学校教育目標である「夢をもち、都筑の丘に輝く子」を育てていきたいと考えた。そこで、「思いやる子」「進んで学ぶ子」「健やかな子」の重点目標を中心に令和6年度の自己評価目標を設定し、アンケート形式で、児童・保護者・教職員に回答していただいた。

自己評価結果は別紙のとおりである。各設問の左側に付いている記号は、肯定的な評価の割合（「そう思う」「大体そう思う」の合計）を示している。

◎	肯定的な評価が90%以上	△	肯定的な評価が70%以上
○	肯定的な評価が80%以上	×	肯定的な評価が70%以下

2 児童アンケートより

- ・ すべての項目において、肯定的な評価が80%を超えており、落ち着いて充実した学校生活を送ることができている児童が多いと言える。
- ・ 「授業では自分の考えを進んで伝えている」「友達のよいところやがんばっていることを進んで見つけ、かがやきカードに書いている」の項目がやや低い。特に高学年については、「そう思う」と自信をもって答えている割合が5割以下である。自分の意見を進んで言える場の設定や学習展開の工夫をさらに行い、授業改善を図っていきたい。さらにICT活用等を含めた「伝え方」についても指導を継続的に行いたい。また、友達のよさやがんばりを見つける活動についても、高学年になるにつれて値が低くなるので、定期的な場の設定や温かい雰囲気のある学級づくりにさらに努めていきたい。

3 保護者アンケートより

- ・ 楽しく学校に通い、他の学年の児童とも仲良く関わっているという項目については、90%以上の肯定的な評価をいただき、学校での様子や情報について知ろうとしていただいている保護者が多い。また、早寝、早起き、朝ご飯の項目についても高く、保護者が本校の教育活動に大変協力的であると言える。
- ・ 学習や読書に関する項目、スマホやタブレットの使用に関する項目の自己評価が大変低い。家庭学習や放課後の家庭での過ごし方に不安を感じているものと思われる。家庭学習の手引きを発行しているが、学習内容を定期的に伝えることや学習習慣の必要性についてもっと発信していく。SNSの使用や動画視聴の時間が多いという問題もあるので、合わせて考えていくようにしたい。

4 教職員アンケートより

- ・ 先生や友達の話をしっかり聞くという項目がやや低い。また、保護者と同じようにスマホやタブレットの使用に関する項目もやや低い。授業に関する技術向上の研修はもちろん、情報モラルについての指導についても、適宜進めていきたいと考える。

- ・ 「毎日の授業に向けて、教材研究の時間がとれている」の項目が大変低い。学校での勤務時間の業務の見直しや個人研修の時間の確保について、働き方改革の観点から、見直しが必要になってきていると考える。

5 いじめ防止基本方針に基づく内容より

- ・ 児童への質問事項である「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」という項目に97%、「困ったことや悩みがある時に相談できる」という項目に92%の肯定的な意見が見られた。いじめゼロに向けた取り組みができていくかという事項については、保護者、教職員ともに高い評価をいただいた。これまでの日頃の児童観察に加え、学級担任が全児童との個々面談を実施し一人一人と向き合う時間が確保されていることで、児童が安心して学校生活を送ることができる環境づくりにつながっていると考える。

6 成果について

- ・ 児童や保護者、教職員の回答から、充実した学校生活を送っていることがうかがわれる。また、本年度計画している学校行事等の教育課程は、計画通りすべて行うことができている。これからも、楽しい学校づくりのために、児童や保護者、地域の方の声を大切に、丁寧に対応していきたい。

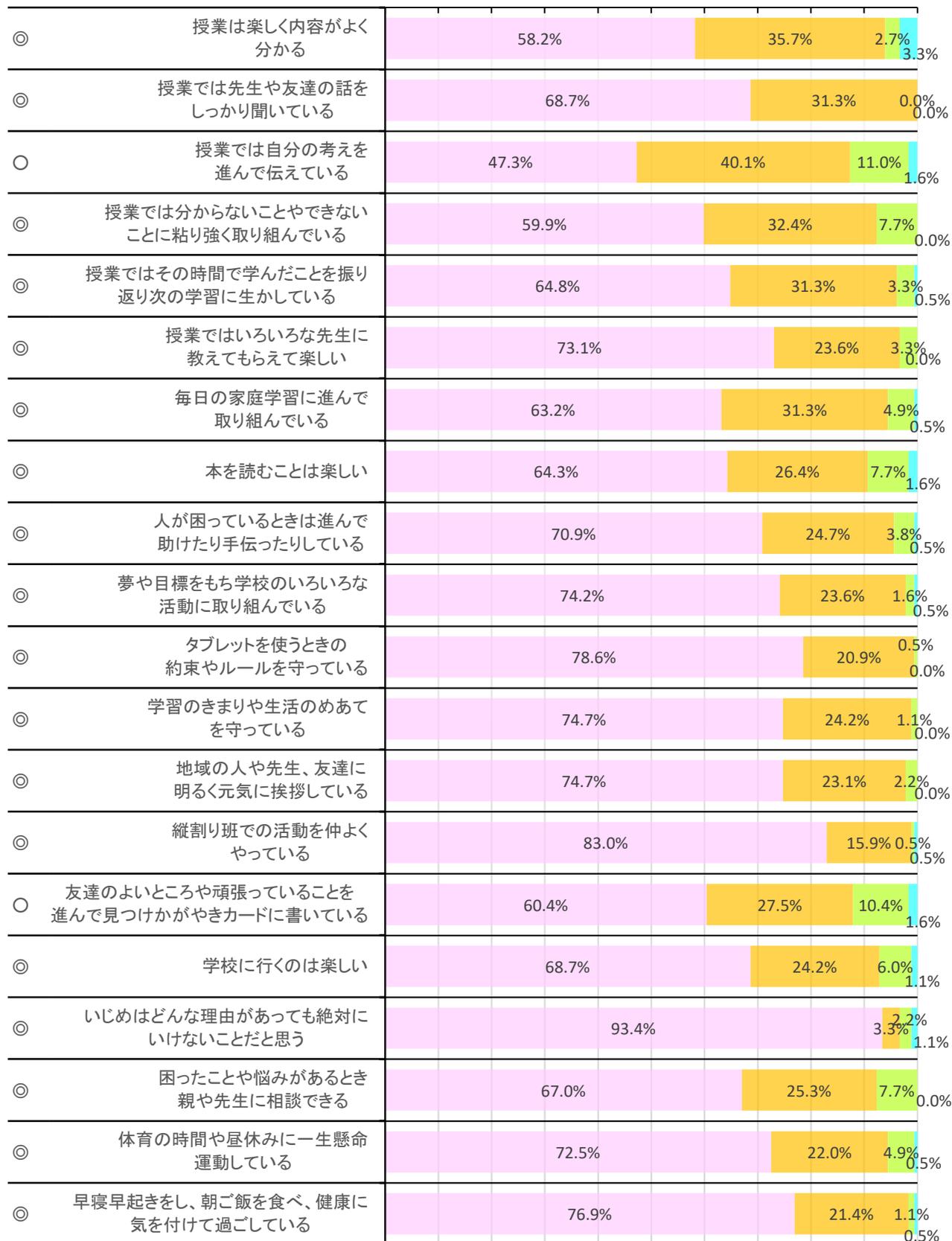
7 課題、改善策について

- ・ 課題については、粘り強い学習への取り組み、家庭学習や読書の充実、スマートフォンやタブレット等のICT機器使用に関する事項の3点が挙げられる。児童に粘り強く学習に取り組ませるため、話を聞くことの大切さを改めて考えさせる。そして、自分の考えを進んで伝えること、1時間ごとに学習内容の確認や学びの振り返りの場を設定すること、ICT機器を積極的に利用することを大切に授業改善に努めたい。また、家庭学習や読書の充実については、保護者に協力を仰ぎ、連携をさらに強めていきたいと考える。具体的には、家庭学習の内容の再検討や自主学習の推進、週末の読書活動の充実に努めていきたい。
- ・ いじめ問題への取り組みについての課題は、全職員が共通理解をもち、組織対応ができる体制づくりをさらに進めていきたい。今後、事実を聴き取ったり共有したりしている時間の他の児童指導について、役割分担や助勤体制を考えていく。また、児童が自分たちの力でよりよい学校づくりに参画するため、児童会や委員会活動を通して、いじめがない楽しい学校づくりのための企画を立案し、さらに活発化させるようにする。
- ・ 学校教育目標「夢をもち、都筑の丘に輝く子」の実現のために「知・徳・体」のバランスの取れた「輝きプラン」を作成するため、児童実態や保護者・地域の願いを真摯に受け止め、児童や教職員に分かりやすいものになるよう工夫していく。さらに、キャリア教育で付けたい力を子供たちに意識させ、学習や活動の価値づけをしていくことはもちろん、保護者や地域の方が子供のために動きやすく、ともによりよい学校教育を創っていくために、開かれた三ヶ日東小を目指し、CS活動やサポーター活動も充実・発展させていきたいと考える。

令和6年度 児童 学校評価アンケート集計結果

■ そう思う
 ■ 大体そう思う
 ■ あまりそう思わない
 ■ そう思わない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



令和6年度 保護者 学校評価アンケート集計結果

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

○	お子さんは楽しく授業を受け内容がよく分かっている	27.6%	54.6%	16.1%	1.7%
○	お子さんは先生や友達の話をしっかり聞いている	28.2%	58.6%	12.1%	1.1%
△	お子さんは自分の考えを進んで伝えている	20.1%	53.4%	24.7%	1.7%
×	お子さんは分からないことやできないことに粘り強く取り組んでいる	18.4%	50.6%	29.9%	1.1%
×	お子さんは授業で学んだことを振り返り次の学習に生かしている	16.1%	47.7%	32.8%	3.4%
△	お子さんは教科担任制により担任以外の先生に教えてもらうことのよさを理解している	24.7%	49.4%	23.6%	2.3%
×	お子さんは毎日の家庭学習に進んで取り組んでいる	19.0%	44.3%	30.5%	6.3%
×	お子さんは本を読むことを楽しんでいる	31.0%	29.3%	29.9%	9.8%
◎	お子さんは人が困っているときは進んで助けたり手伝ったりしている	35.1%	55.2%	8.6%	1.1%
○	お子さんは夢や目標をもち学校のいろいろな活動に取り組んでいる	28.2%	55.2%	13.2%	3.4%
×	お子さんはスマートフォンやタブレットを使うときの約束やルールを守っている	13.8%	51.7%	26.4%	8.0%
○	お子さんは学習のきまりや生活のめあてを守っている	26.4%	58.0%	12.6%	2.9%
○	お子さんは地域や家庭で明るく元気に挨拶をしている	40.8%	45.4%	10.9%	2.9%
◎	お子さんは他の学年の子と仲良く関わっている	48.9%	44.3%	5.2%	1.7%
◎	お子さんは友達の良い所や頑張っていることを進んで見つけている	38.5%	52.3%	8.6%	0.6%
◎	お子さんは楽しく学校に通っている	55.2%	39.1%	3.4%	2.3%
◎	お子さんはいじめはどんな理由があっても絶対にいけないことだと思っている	66.1%	32.8%	0.6%	0.6%
○	お子さんは困ったことや悩みがあるとき親や先生に相談できる	35.6%	52.9%	9.8%	1.7%
○	お子さんは外で元気に遊んだり体力づくりに取り組んだりしている	46.0%	33.9%	18.4%	1.7%
◎	お子さんは早寝早起きをし朝ご飯を食べ健康に気を付けて過ごしている	53.4%	41.4%	3.4%	1.7%
◎	わたしは学校行事に参加したり便りやブログなどを読んだりして学校の情報を知ろうとしている	40.8%	52.9%	5.2%	1.1%
○	学校は、いじめゼロに向けた取り組みができています	28.2%	60.3%	9.2%	2.3%

令和6年度 教職員 学校評価アンケート集計結果

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

◎	児童は楽しく授業を受け内容がよく分かっている	10.0%	80.0%	10.0%	0.0%
○	児童は先生や友達の話をしっかり聞いている	10.0%	70.0%	20.0%	0.0%
◎	児童は自分の考えを進んで伝えている	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%
◎	児童は分からないことやできないことに粘り強く取り組んでいる	10.0%	80.0%	10.0%	0.0%
◎	児童は授業で学んだことを振り返り次の学習に生かしている	10.0%	80.0%	10.0%	0.0%
◎	児童は教科担任制により担任以外の先生に教えてもらうことのよさを理解している	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%
◎	児童は毎日の家庭学習に進んで取り組んでいる	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%
◎	児童は本を読むことを楽しんでいる	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%
◎	児童は人が困っているときは進んで助けたり手伝ったりしている	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
◎	児童は夢や目標をもち学校のいろいろな活動に取り組んでいる	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%
△	児童はスマートフォンやタブレットを使うときの約束やルールを守っている	10.0%	60.0%	30.0%	0.0%
◎	児童は学習のきまりや生活のめあてを守っている	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
◎	児童は地域や家庭で明るく元気に挨拶をしている	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%
◎	児童は他の学年の子と仲良く関わっている	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
◎	児童は友達の良い所や頑張っていることを進んで見つけている	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
◎	児童は楽しく学校に通っている	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
◎	児童はいじめはどんな理由があっても絶対にいけないことだと思っている	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
◎	児童は困ったことや悩みがあるとき親や先生に相談できる	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
◎	児童は外で元気に遊んだり体力づくりに取り組んだりしている	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%
◎	児童は早寝早起きをし朝ご飯を食べ健康に気を付けて過ごしている	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%
◎	学校は便りや学校のブログなどで校内の情報を発信している	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
◎	わたしはいじめゼロに向けた取り組みができています	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%
×	毎日の授業に向けて、教材研究の時間がとれている。	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%